

2012年8月吉日

医療関係者 各位



点眼剤を併用される際の留意点のご案内

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は弊社製品につきまして格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、弊社製品の抗炎症ステロイド水性懸濁点眼剤「フルオロメトロン 0.02%点眼液T」及び「フルオロメトロン 0.1%点眼液T」の製品特性に関する留意点につきまして、ご案内申し上げます。

本製品は、粘稠化剤のポリビニルアルコール(PVA)を添加することにより、振盪後の一定時間におきましても有効成分のフルオロメトロン粒子の均一な懸濁状態を保持し、点眼時の液滴中の成分含量の均一性を可能にしております。

しかし、一般的にポリビニルアルコール(PVA)はホウ酸・ホウ砂との配合変化が知られており、ゲル化や白濁を起こす特徴がございます。そのため、本製品を点眼される際に、ホウ酸・ホウ砂を含有する点眼剤や化粧品等が混合した場合には、上記のような現象が発生することがございます。

本製品とホウ酸・ホウ砂を含有する点眼剤等を併用される際は、十分な間隔(5分間以上)をあけて点眼していただきますようお願い申し上げます。

謹白

製品に関するお問い合わせ先
日東メディック株式会社 おくすり相談窓口
電話：03-3523-0345 FAX：03-3523-0346
〔平日：9:00～17:00、土・日・祝日を除く〕